

## 謝辞

本日は、富士木工株式会社 西河和子様始め、関係各位のご参列を賜り誠にありがとうございました。

本日寄贈していただきました「花菜文庫」は、本年6月18日の事故により尊い命を亡くされた西野花菜さんをいつまでも忘れず、二度とこのような悲しい事故を起こさないで欲しいという、西野様ご両親の強い願いを承ったものがあります。私たちは、この文庫を花菜さん自身だと思っていつまでも大切にしていきたいと思えます。

この文庫には、花菜さんが好きだった本やCDなど、あるいはこれから成長していく中できっと読んでくれるであろうと思われる色々な書籍などが納められています。章南中の生徒達がこの文庫に接するとき、きっと花菜さんのことに思いをはせるであろうし、花菜さんと一緒に知識を豊富にし心を成長させていくでしょう。こうしていつまでも花菜さんは章南中の生徒の心に生き続けていくことでしょう。また、この文庫には、花菜さんへのポストも設置されています。生徒の皆さん、花菜さんに会いたくなるときは、このポストに手紙を入れてください。

さて、私たちは、あの事故によって深い悲しみに胸が張り裂けんばかりになりました。と同時に、二度と悲しい事故を起こしてはならないと心に刻み込みました。職員一同がそれを誓いの言葉にまとめました。この文庫にそれを掲げ、これからの教育活動を進めて参ります。

(「誓いの言葉」を朗読し、文庫に掲げる)

本日は、本当にありがとうございました。

平成22年12月18日

豊橋市立章南中学校長 合川 嘉信